研究内容説明書

**作成日：2024 年　12 月　16 日**

# 研究協力のお願い

**昭和大学附属烏山病院リハビリテーション室では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。**

**この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。**

| |
|---|
| 長期入院を解消するための作業療法プログラムの運用状況と効果についての検証 |
| **１．研究の対象および研究対象期間**<br>研究の対象：昭和大学附属烏山病院 B3 病棟に入院中で、亜急性期病棟で行われている作業療法プログラム「リボーン」に 3 回以上参加の患者さん<br>研究対象期間：2024 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日 |
| **２．研究目的・方法**<br>精神科医療において「長期入院の解消」は、2000 年初頭から掲げられているテーマです。当院 B3 病棟に入院中の患者さんの平均在院日数は、586.8 日でした（令和 6 年 4 月 12 日時点）.<br>作業療法士はクライアントの生活の再構成を図り、退院や就労といった人生の Recovery を促進する職業です．長期入院に至った患者さんに対して、作業療法（以下、OT）でも今後退院できる土台作りを行いたいと考え、新しい OT プログラム「リボーン」を考案しました.<br>今回の研究では「リボーン」参加者の変化・プログラムの効果について検証しようと考えております. |
| **３．研究期間**<br>昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから　　2026 年　3 月　31 日まで |
| **４．研究に用いる試料・情報の種類**<br>診断名、在院日数、食事形態、クロルプロマジン換算値、プログラム参加時の語り、精神科リハビリテーション行動評価尺度（Rehab）、感覚プロファイル |
| **５．外部への試料・情報の提供**<br>該当いたしません |

**６．研究組織**

研究代表者　　研究機関名　昭和大学附属烏山病院リハビリテーション室　　氏名　中野雄太郎

**７．お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学附属烏山病院リハビリテーション室　　氏名：中野雄太郎

住所：東京都世田谷区北烏山　6-11-11　　電話番号：　03-3300-9767